

単径ヘルニアの手術(全身麻酔)を受けられる患者さんへ (手術当日入院)

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	
経過	手術前日	入院日 手術前	手術後	術後1日目	術後2日目 退院日
目標	手術を受ける準備ができる。		痛みがコントロールできている。 創部に問題がない。 安静を守ることができる。	痛みの増強がなく、歩くことができる。	退院後の生活の注意点を知っている。
処置		手術する方の耳に印をつけます。 病衣に着替え、弾性ストッキングをはきます。 入れ歯や時計等の貴金属類はすべてはずします。 看護師と一緒に手術室に行きます。	適宜、血圧・脈拍・体温を測ります。 酸素吸入をします。	回診で創部の状態を確認します。 酸素吸入は終了です。 歩行して問題がなければ、弾性ストッキングを脱ぎます。	回診で創部に問題がなければ退院です。
点滴		手術室で点滴を行います。		吐き気などなく食事がとれれば、日中に点滴が終了します。	
お薬	処方されたお薬を21時に内服します。	指示されたお薬は朝7時までに内服します。 お薬とお薬手帳を持参して、看護師に渡してください。		朝から痛み止めの内服薬が開始になります。 医師からの許可があれば、普段飲んでいる薬も再開になります。	
検査					
食事	0時以降は食事はできません。水やお茶(砂糖やミルクが入っていないもの)の制限はありません。	食事はとれません。指定された時間まで水またはお茶がとれます。 □ 午前手術→朝7時まで □ 午後手術→朝11時まで	何も食べたり飲んだりできません。うがいはできますので担当の看護師までお知らせください。 術後の状態に応じて、医師に確認後、水分をとることができます。	朝から食事をとることができます。	
活動安静度	制限はありません。		ベッド上で安静に過ごします。起き上がることはできませんが、寝返りはできます。	術後経過に問題がなければ、午前中から歩くことができます。 始めはふらついたり、気分が悪くなることもあるので、最初は看護師が付き添います。	
排泄	制限はありません。		尿の管が入り、自然に尿が排出されます。排便はベッド上で便器を使用します。	安静が解除されれば尿の管を抜きます。抜けた後は、尿がしっかりでていることを確認します。	
清潔	入浴			温かいタオルで体を拭きます。看護師がお手伝いをします。	医師の許可が出てから入浴が可能になります。
説明指導		ご案内した時間に4階TOPS待合へお越しください。 同意書の確認をします。 貴重品をご家族に渡してください。	医師からご家族に手術経過の説明があります。 痛みや吐き気などがある場合は、我慢せずに看護師に伝えてください。		午前中に退院です。退院の書類をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 次回外来の予約について説明します。



重い荷物を抱えたり、かんだりすることはしばらく控えてください。
38度以上の高熱、創部が赤く腫れる、痛みが増強する等あれば、外来にご連絡、ご相談ください。